

OL46D

重水素ランプ用安定化電源



OL46D重水素ランプ用安定化電源は、分光放射照度の重水素ランプUV-40紫外標準光源および752-12を動作させるために特別に設計された電源です。UV-40紫外標準光源は校正精度を実現するため、校正時に使用された同じ電流で動作させる必要があります。従って、OL46Dは300mAの定電流ランプを±0.1%の不確かさで提供します。また、740-20および750-20重水素光源に対しても最適な電源です。

OL46D重水素ランプ用安定化電源は、複雑な自動ランプ始動・作動装置を備えています。その二重フィラメント設計は、高または低フィラメント電流が要求される標準光源を操作することができます。電源をオンにすると、始動フィラメントに電流が供給されます。20秒後、フィラメント電流は初期値の40%に減少し、高電圧回路がオンになります。高電圧パルスに続いてランプアークが点灯し、正確な光源の電流が確立されます。この回路は、光源に過度のストレスを与えることなく、安定した信頼性の高い放電を実現するために設計されています。

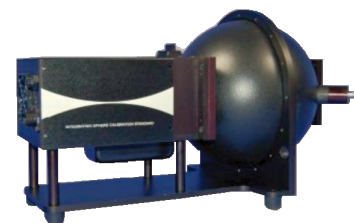
OL46D安定化電源は、±10%の電源ライン過渡時にもその精度を維持します。また、この電源は±10%の負荷変動でも動作するため、光源ごとに異なる動作電圧に対応することができます。

OL46D重水素ランプ用安定化電源仕様	
出力電流	300 mA ± 0.1 %
フィラメント電圧(電源ON~)	10 V (1.2 A)
フィラメント電圧(安定時)	7 V (1.0 A)
高電圧スタートパルス	600 V (ピーク)
光源電圧	80 V ± 10 %
レギュレーション(ライン、ロード)	± 0.05 %
入力電圧	85 ~ 265 VAC, 50/60Hz
重量	1.8Kg
寸法	25.1 x 16.5 x 9.9 cm

OL46D重水素ランプ用安定化電源対応光源例



UV-40
紫外標準光源



OL440-8-OH
積分球タイプ紫外標準光源



752-12
放射照度標準光源